

岡本駅周辺地区景観づくり指針

～岡本駅周辺地区景観形成ガイドライン～

《 概要版 》

平成 27 年 2 月

岡本駅周辺地区
景観づくり検討会

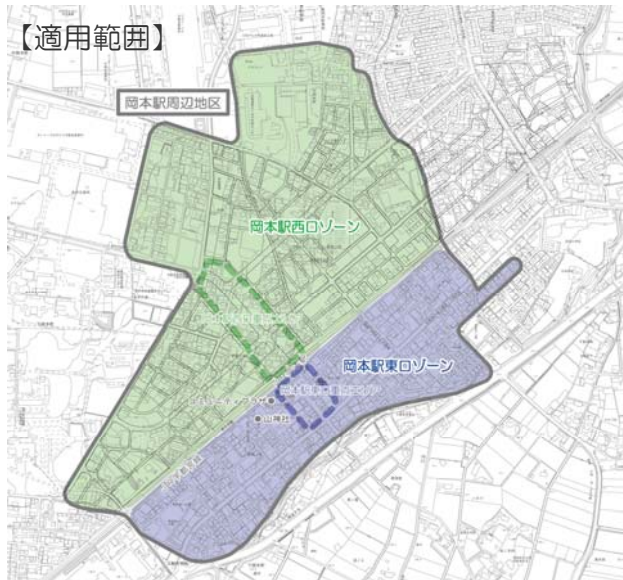
1. 景観づくりの指針の策定にあたって

(1) 地域特性と景観づくり指針の適用範囲

岡本駅周辺地区は、J R 宇都宮駅より北東約 6 km に位置し、岡本駅を中心に人口が集積しています。そして、駅東側は北部地域の拠点として商業・業務施設が集まる地区、駅西側は低層住宅を中心とした一般住宅地として機能しており、それぞれ性格の異なる地区です。

現在、本地区では、岡本駅の橋上駅舎化、東西自由通路整備、駅前広場整備及び土地区画整理事業などによるまちづくりが進められており、今後、地域の活性化が期待されます。

そこで、これらのまちづくりにあわせて、景観づくりの面からも魅力ある地域交流拠点の実現を目指すため、性格が異なる駅の東西を「西ロゾーン」と「東ロゾーン」にわけて、それぞれ特性を活かした景観づくりが進められるよう、『岡本駅周辺地区景観づくり指針』を策定しました。



西ロゾーンの現在の街並み

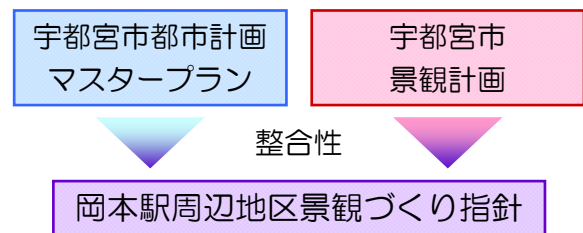


東ロゾーンの現在の街並み

(2) 景観づくり指針の位置づけ

本指針は、「宇都宮市都市計画マスタープラン」や「宇都宮市景観計画」を踏まえて、地域の景観づくりに関する共通の目標などを定めた、地域の景観づくりの指針となるものです。

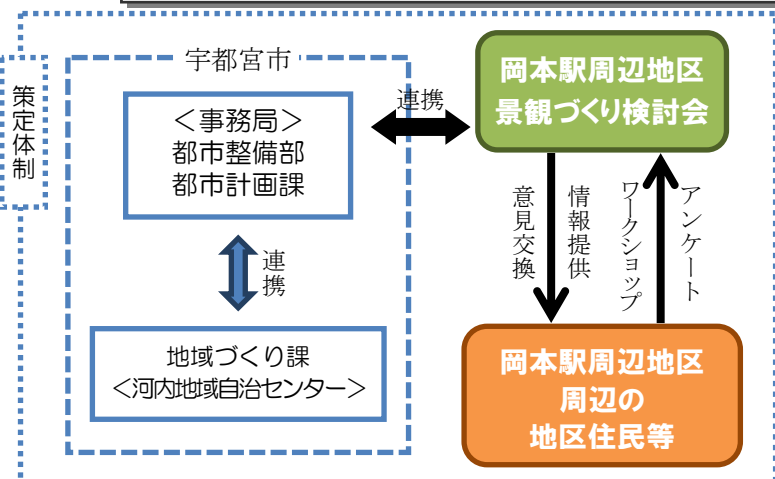
また、本指針は、岡本駅周辺地区の魅力向上を目指し、良好な景観づくりの方針を示すものであり、地域の皆様が景観づくりを検討する際の参考となるものです。



景観づくり指針（景観形成ガイドライン）とは…
 将来どのような景観を目指すのか、どのような景観が望ましいのかを示し、その実現に向けて、どのような景観づくりの考え方や方法があるかを具体的な事例を紹介しながら提言したものです。

(3) 景観づくり指針の策定体制

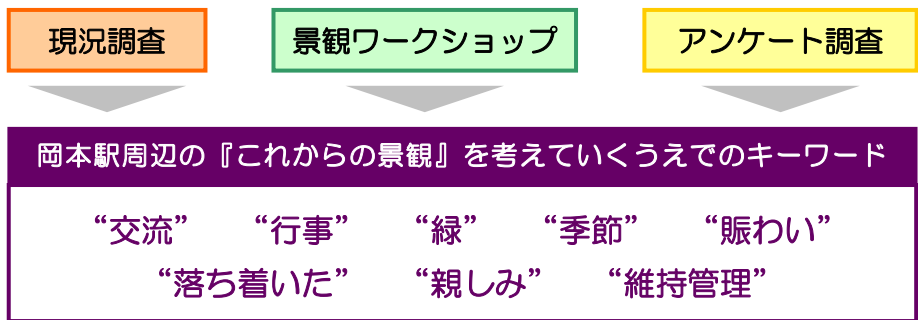
本指針は、地域特性や岡本駅周辺住民の皆様の参加によるワークショップ、アンケート調査の結果を踏まえ、地元自治会やうつのみや市商工会などの代表の方により構成した『岡本駅周辺地区景観づくり検討会』で検討・策定しました。



2. 景観づくりの目標と方針

(1) 景観づくりに向けたキーワード

「現況調査」、「景観ワークショップのまとめ」と「アンケート調査結果のまとめ」から、岡本駅周辺の『これからの景観』を考えていく上でのキーワードを導きました。



(2) 景観づくりの目標と方針

本地区は、岡本駅の橋上駅舎化、東西自由通路整備、駅前広場整備及び土地区画整理事業など、北部地域の拠点として新たなまちづくりが進められていることから、岡本駅を中心とした一体的かつ継続的な景観づくりを推進するため、上記「キーワード」をもとに、地区全体の景観づくりの目標に加え、西口ゾーン、東口ゾーンそれぞれに景観づくりの目標を定めました。また、それぞれの目標を踏まえ、ゾーン別に景観づくりの方針を定めました。

